



サーモスタット シャワー専用混合栓

壁付タイプ

施工説明書

施工前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
この施工説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせて使用してください。

このたびは、サーモスタットシャワー専用混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

施工の前に…

- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく施工してください。
- 本製品は、正面に向かって左が給湯、右が給水となっています。逆配管の場合は、取付けの前に「逆配管アダプター(品番0122:別売)」をお求めいただき、付属の取扱施工説明書に沿って取付けてください。

施工時について…

- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく施工してください。

製品同梱明細について…

- 別紙「取扱説明書」の製品同梱明細を参照の上、部材を確認してください。

施工に必要な工具

* 品名の下に品番のある工具は弊社の製品です。

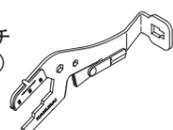
【必要な工具類】

●モンキーレンチ



または

●水栓補修レンチ
(弊社品番:9601)



●シールテープ



【ザルボが外れた際に使用する工具】

●六角レンチ



12ミリ
*対辺12ミリの場合は弊社品番:602-000-13をご使用いただけます。

●ウォーターポンププライヤー
(弊社品番:6095)



【シャワーフックを取付ける際に使用する工具】

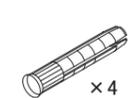
●電気ドリル及びドリルの刃



●プラスドライバー



●アンカープラグ
*呼6×30



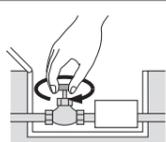
●ドリルの刃

壁	下穴	適合ドリル
コンクリート		6 ミリ
A L C		5.5 ミリ

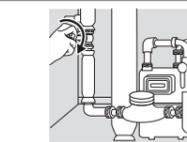
×4

取付けの前に

*元栓を閉めて、使用中の混合栓から水が出ないことを確認してから、取付作業を行ってください。



メーターボックス内



マンションなどの中高層住宅

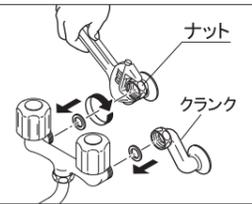
取付けの前に(つづき)

1. 古い混合栓本体を取外します。

「レンチ」などで、クランクと混合栓本体を固定しているナットを右方向(時計まわり)にまわして、クランクから混合栓本体を取外します。

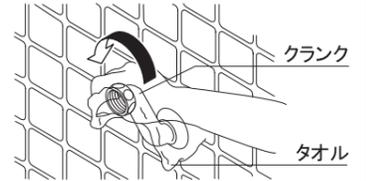


混合栓本体は、重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。



2. 壁からクランクを取外します。

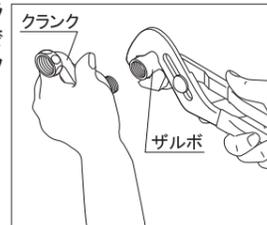
安全のため、固定されているクランクにタオルをあて、両手で左方向(時計まわりの逆方向)にゆっくりまわして取外します。この時、壁内のザルボがゆるまないように注意してください。もしゆるんでしまった場合は、下記の要領で対処してください。



●ザルボが外れた場合の対処方法

《六角レンチがある場合》

①ザルボを「プライヤー」などではさみ、クランクから取外します。



②次にザルボのネジ部のゴミを取除き、**取付方法 2.**の要領でザルボのネジ部にシールテープを巻付けます。

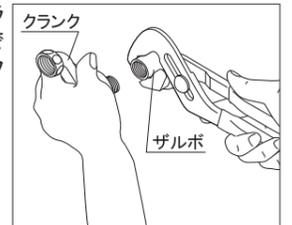


③ザルボを壁の中にねじ込み、「六角レンチ」で締付けます。



《六角レンチがない場合》

①ザルボを「プライヤー」などではさみ、クランクから取外します。



②お求めいただいたクランクのネジ部に座金を取付けた後、**取付方法 2.**の要領でシールテープを巻付けます。



③ザルボを「プライヤー」などでクランクのネジ部に取付けます。



④クランクにザルボを取付けた状態で、**取付方法**に進んでください。

*この作業を行った場合 **取付方法** 文中の「クランクのネジ部」は、「ザルボのネジ部」となりますので、注意してください。



●ザルボの取付けは、確実に行ってください。壁の中ですので、水もれが発生した場合の確認が困難になります。
●ネジで手を切る場合がありますので、十分注意してください。

3. ザルボ内のネジ部の掃除をします。

必ずネジ部の掃除をていねいに行い、配管内のゴミなどを洗い流してください。



ネジ部にシールテープや接着剤が残っていると、水もれや混合栓の故障の原因になります。



施工の流れ

※元栓を開め、古い混合栓とクランクを取外します。

取付方法 1. クランクの位置を確認します。

取付方法 2. クランクのネジ部にシールテープを巻付けます。

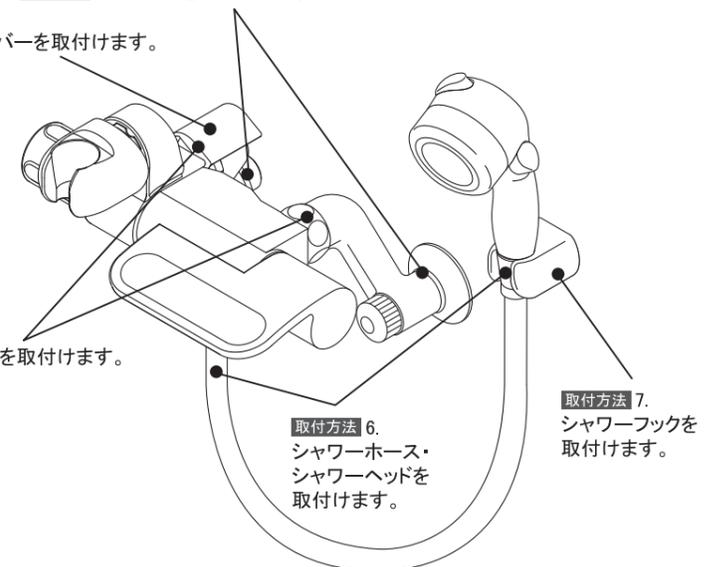
取付方法 3. クランクを取付けます。

取付方法 5. だん熱カバーを取付けます。

取付方法 4. 混合栓を取付けます。

取付方法 6. シャワーホース・シャワーヘッドを取付けます。

取付方法 7. シャワーフックを取付けます。



裏面へ続く➡

取付方法

1. クランクの位置を確認します。

本品のクランクをそのまま壁に取付け、ナットの端面が図のように壁面に対して平行であり、ナットの中心の位置がそれぞれ同じ高さになる時の、クランクの回転数を右枠内に記載しておきます。

回転数
 回

【正しい取付方法】
壁面に対して平行のこと

【誤った取付方法】

左右のナットの端面は壁面に対して平行であること。

●寒冷地用の場合は、下図の位置になるように取付けてください。

2. クランクのネジ部にシールテープを巻付けます。

クランクのネジ部に座金を取付けた後、左手でクランクをしっかり握り、右手でクランクのネジ部にシールテープをあてます。そのまま軽く引っ張りながら右方向(時計まわり)に7~8回、全体に均等になるように巻付けます。巻き終わりましたら、シールテープを強く引っ張ってちぎります。

3. クランクを取付けます。

クランクにタオルをあて、取付方法1.に記載しておいた回転数より、1回少ない回転数まで右方向(時計まわり)にまわして締付けます。締め終わりましたら座金をまわし、壁に密着させてください。

⚠ クランクを取付ける際、逆方向にまわしてゆるめますと水もれの原因になります。もしもゆるめてしまった場合は、もう一度取付方法2.からやり直してください。

4. 混合栓を取付けます。

クランクのナットにクランクパッキンをはめ込み、混合栓本体をクランクに取付けます。次に「レンチ」などでナットを左右均等にしっかりと締付け、混合栓本体をクランクに固定します。

⚠ 混合栓本体は、重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。

5. だん熱カバーを取付けます。

湯側クランクにだん熱カバーを取付けます。

6. シャワーホース・シャワーヘッドを取付けます。

シャワーホースのBL金具側の白キャップを外し、中にパッキンが入っているのを確認した後、手締めで混合栓本体に取付けます。TL金具側は、シャワーヘッドにそのまま取付けます。

⚠ シャワーホースは、ねじれなどが起きないように注意しながら、BL金具と一緒に手締めで混合栓本体に取付けてください。破損する恐れがあります。

7. シャワーフックを取付けます。

* 使用中のシャワーフックにシャワーホースのTL金具がしっかりと固定できる場合は、付属のシャワーフックを取付ける必要はありません。
* 壁に取付穴をあける際は、下記の要領で「コンクリートドリル」または「超硬ドリル(タイル張りの場合)」を使用してください。(表面「施工に必要な工具」参照)

- シャワーフックの位置を決め、ネジ穴をマーキングして「電気ドリル」で穴をあけます。
- ネジ穴に「アンカープラグ」を差込み、壁からはみ出さない程度に軽くたたき、埋込みます。
- シャワーフックを壁に取付け、「ドライバー」などでビスをしっかりと締付けます。(シャワーフックの差込口が広い方を上にしてください。)

●取付後の点検

- 元栓を開き、各部に水もれがないかを確認します。水もれが発見された場合は、元栓を閉め、水もれする箇所を施工し直してください。
- 切替ハンドルを吐水状態にし、湯・水の混合具合を確認してください。低温しか出ない、または高温しか出ない場合は、別紙取扱説明書の「こんな時には…簡単な点検と対処」を参考に調節を行ってください。

* 使用前に、必ず別紙取扱説明書の「使用する前に ●温度調節方法」を参考に温度の調節を行ってください。

ご購入店名(施工業者名)